

広報 しんじょう

6
2010

SHINJO PUBLIC RELATIONS No.630

ホームページ <http://www.city.shinjo.yamagata.jp>

メール info@city.shinjo.yamagata.jp

ホームページ検索

検索



こんにちは、区長です

小・中一貫教育の取り組み

「また君に恋してる」作曲家・森正明さん



■市の花「アジサイ」

市の木モミと同じく、昭和59年に市の花に選定された。順応性に富み、たくましい生命力を持つアジサイは、雪国新庄人の気質を象徴する。

市民と市政の橋渡し

こんにはちは、区長です！

五月十二日、二十二年度新庄市区長総会を開催し、二百十五人の区長に委嘱状を交付しました。区長総会に続き、区長協議会総会が開催され、今年度の事業計画や予算などが決定されました。また、新しい役員体制が決まり、区長協議会会長に佐藤太朗さん(松本1区)が再任されました。

区長の任務

区長は、市の非常勤特別職として、地区内の世帯数の把握や月二回の広報物の配布・回覧を通し、市の情報を地区住民にお知らせしています。

また、七月から各地区で開催される「区長と市長のまちづくり会議」への参加や、地域住民と市長が直接意見交換などを行う「市長と市民のまちづくりミーティング」の開催など、地域の課題や市政への意見をまとめ市と調整を図るなど重要な役割も担っています。

区長の任期は二年。今回、新任の区長は七十八人です。市民と市政の橋渡しとして、協働によるまちづくりを進めていくうえで、欠かすことのできない存在です。

永年勤続退職者に感謝状

市は、二十年以上にわたり区長を勤めた方に「あじさい表彰」、十年以上勤めた方に「あじさい感謝」を贈呈しました。また、五年以上勤めた方には、区長協議会から感謝状が贈呈されました。



▲あじさい感謝状を贈呈

●あじさい表彰(勤続二十年以上)

田宮晴三郎(幸町)
須藤 義夫(桜通り西)
加藤 太(金沢四)

●あじさい感謝(勤続十年以上)

大野 昭(上神明町)
佐藤幸一郎(飛田)
鈴木美喜雄(日の出町)
松田 信行(大谷地)
須田 明(升形上二)
佐藤 吉富(升形四)

●区長協議会感謝(勤続五年以上)

大場 忠一(高壇)
伊藤 馨(蛇塚)
天口 義章(南紙漕町)
阿部 正(末広町二区)
高階喜久雄(鍛冶町)
齊藤 勲(松本三区)
小野 和男(野際町)

(敬称略)

▲市主催の区長総会(5月12日/市民プラザ)

わたしたちが、区長です

北部地区		
太田	八鍬	幸治
荒小屋	三原	重雄
高壇	長沼	金一
北新町	海藤	順次郎
北新町団地	矢口	良信
中川原	小倉	榮一
野中	今田	雄一
谷地小屋	叶内	茂一
上西山	信夫	治男
滝ノ倉	中鉢	新一
冷水沢	結城	勇太郎
泉ヶ丘	津藤	義克
西町	菊地	喜美雄
円満寺町	菅原	秀
木栄町	佐藤	栄一
小月野	齋藤	一博
月岡	武田	良三
梅ヶ崎	阿部	喜代美
一本柳	阿部	和則
中山	小林	清美
小泉	三原	完治
上神明町	永田	實
下神明町	阿部	一郎
桜馬場	門脇	正
水上町	伊藤	達也
三本橋	大類	啓二
石川町	今田	正男
上万場町	柴田	忠志
下万場町	高橋	満男
常葉町一区	伊藤	良一
常葉町二区	長倉	康爾
常葉町三区	長倉	徹
中山町	佐藤	護
吉川町	竹内	信夫
鍛冶町	高山	満男
茶屋町	京野	秀明
上茶屋町	渡部	孝徳
中道町	須藤	四郎
明倫通り	渡部	光博
小松室団地	山口	竜美
西部地区		
下西山	中鉢	常男
あたご町	大類	俊明
新田	阿部	勲
飛田	佐藤	久義
上野	笹	栄一
蛇塚	伊藤	恵
庚申	笹	定夫
川原町	小野	春雄
川西1区	佐藤	正一
川西2区	佐藤	靖
川西3区	石川	正
川西4区	中野	光雄
川西5区	-	-
川西6区	高橋	忠男

桧町一区	長澤	隆
桧町二区	押切	守
土手の内	鎌田	恒夫
上堀端	渡部	孝
大正町	伊藤	昌宏
仲町	阿部	智
下仲町	五十嵐	正明
岡崎町	森	徳康
泉町	中鉢	金弥
下堀端北組	魚谷	忠志
下堀端南組	佐藤	健治
御堀端東	近岡	昭次
御堀端中	菅原	富喜
御堀端西	阿部	他人吾
御堀端南	坂本	正喜
教育センター前	安食	進
宮内一	高倉	金治
宮内二	阿部	和生
宮内三	大類	貞夫
千門町1区	長沼	敏
千門町2区	柴崎	善次
千門町3区	荒木	茂
宮内新町	川田	宣彦
中部地区		
上仲町	田澤	義人
上南本町	井上	和郎
南町	田澤	賢一
本町	石川	泰助
馬喰町	神崎	清次
清水川町	渡部	秀夫
山片町	佐藤	春夫
落合町	小野	禮次郎
栄町	柳谷	富男
御長柄町	鈴木	啓三
上名古屋敷	柿崎	利行
東下名古屋敷	今野	博邦
西下名古屋敷	小関	俊也
南紙漉町	矢口	忠
北紙漉町	佐藤	篤
上沖の町	今野	博
下沖の町	菅藤	満昭
若葉町中央	阿部	純二
若葉町東	荒川	清昭
駅構内	菅原	亮児
春日町	稲川	辰也
曙町	田中	道春
住吉町	武田	清夫
吉袋	齋藤	彰
東本町	今田	雄三
東町	樋渡	勝彦
東天町	高橋	浩
柳町	早坂	昭二
上北本町	渡部	宗夫
下北本町	伊東	洋一
横町	本澤	昌紀

東部地区	
梨ノ木	橋本 信勝
関屋	菅根 隆一
大福田	星川 新一
上山屋	伊藤 清一
下山屋	大場 和則
上鉄砲町	佐藤 理吉
下鉄砲町	上野 直樹
下田町	岩淵 隆次
金沢新町	前盛 知見
玉の木町	中條 孝夫
玉の木新町	芦名 マサ
金沢一	浅沼 淳一
金沢二	二戸 堅行
金沢三	小松 仁
金沢四	小松 護
金沢五	伊藤 正幸
金沢六	芦野 紀一
金沢七	林 泰夫
幸町	木戸 孝衛
末広町一区	高山 茂吉
末広町二区	奥山 一子
末広町三区	石山 宣助
南末広町	本堂 親愛
日の出町	須貝 幸春
三吉町	今田 昌弘
三吉新町1区	樋渡 君一
三吉新町2区	柏倉 隆
東山町	下山 准一
稲舟地区	
鳥越1区	高橋 勇夫
鳥越2区	間 真一
鳥越3区	工藤 一彦
鳥越4区	間 秀勝
鳥越5区	栗田 繁春
鳥越6区	柴田 力也
鳥越7区	柿崎 勝
鳥越8区	山科 孝
駒場	田中 隆光
二ツ屋	大内 和也
拓生	武田 光一
柏木山	齋藤 勝也
休野	松田 孝一
市野々	伊藤 貞雄
松枝	早坂 正雄
松本1区	佐藤 太郎
松本2区	伊藤 定雄
松本3区	大場 光一
新松本町	矢口 重一
仁間	丹野 公家
福田	高山 敏昭
野際町	難波 義次
本宮1区	畠山 紘
本宮2区	山下 信也
松本団地	庄司 勝利
角沢	高橋 眞

大谷地	浅野目一夫
清水	二戸 範雄
芦沢	米屋 篤
萩野地区	
土内	阿部 信一
二枚橋	早坂 薫
仁田山一	星川 三紘
仁田山二	星川 優
萩野一	安食 孝一
萩野二	栗田 國昭
萩野三	齋藤 正彦
萩野四	渡部 恵司
吉沢	大場 亮
黒沢	中嶋 幸一
泉田一区	奥山 省三
泉田二区	奥山 健一
泉田三区	海藤 靖彦
泉田四区	阿部五兵衛
泉田五区	黒坂喜三雄
桜通り東	平向 岩雄
桜通り西	三上 勇一
旭通り	阿部 壽一
泉田駅前	柴田 洋和
往還	梅本 孝一
往還新町	高橋 新作
横根山	高橋 昭
横根山東	阿部 武実
赤坂	阿部 平
昭和一	中村 誠一
昭和二	新関 正良
昭和三	結城 庫一
昭和四	長澤 正夫
昭和五	大島 俊夫
塩野	柏倉 昭三
柏木原	柏倉 嘉門
八向地区	
本合海一	佐藤 寛
本合海二	齋藤 俊明
本合海三	元木 武
本合海四	青柳 茂
本合海五	樋渡 信義
本合海六	元木 秀也
本合海七	加賀 政雄
本合海八	加賀 菊雄
畑	松田 幸治
宮野	佐藤 壽夫
福宮	高山 和男
長坂	佐藤 茂安
升形上一	庄司 正明
升形下一	須田 七郎
升形上二	加藤 弘
升形下二	坂本 弥一
升形三	矢口 博
升形四	益賀多 恵
升形五	佐藤 正二
前波	矢口 博明

新庄市小中一貫教育基本計画の策定始まる

学びあえるまち新庄

◎学校教育課 ☎内線444

五月十七日、第一回「新庄市小中一貫教育基本計画策定委員会」が開催され、萩野中学校区に新設が予定されている「施設一体型小中一貫教育校」をモデル校とする小中一貫教育基本計画の策定が始まりました。

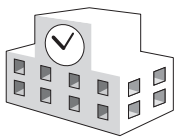
「施設一体型小中一貫教育校」は、萩野小学校、泉田小学校、昭和小学校を統合し、さらに萩野中学校とも一体化を図り、遅くとも二十七年年度までには、小学生と中学生が一つの校舎で学習する学校として開校します。

新庄市では、いじめや不登校が中学校一年生になると急激に増加する、いわゆる「中一ギャップ」の解消、思春期や児童生徒の心身の変化に応じた教育の充実、異なる学年の交流や地域ぐるみの活動を通じた社会性の育成などをねらいとし、平成十八年から五つの中学校区でそれぞれの実態に応じた小中一貫教育をすすめてきました。

新たな計画では、中学校区を単位に、次の三つの型のいずれかの小中一貫教育に取り組みます。

新庄市小中一貫教育の3つの型

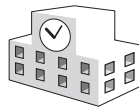
①施設一体型



同じ敷地内で小学校1年生から中学校3年生までが共に学校生活を送る。

●萩野小中学校(仮称)

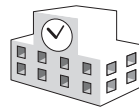
②単線連携型



1つの小学校と1つの中学校で教員や児童生徒が共に学習・活動する場を設ける。

●新庄中学校区
●日新中学校区

③複線連携型



1つの中学校と2つ以上の小学校の児童生徒が共に学習・活動する場を設ける。

●明倫中学校区
●八向中学校区

計画策定の基本的な方針

1、専門部会の設置

新庄市小中一貫教育基本計画策定委員会の中に「カリキュラム編成部会」「施設設備部会」の二つの部会を設置し、地域や現場の意見を取り入れながら、九年間を見通した教育内容と、校舎の配置や施設設備の内容について検討していきます。

2、推進協議会を組織

中学校区毎に「小中一貫教育推進協議会」を組織し、学校、家庭、地域が一体となり、地域に根差した小中一貫教育のあり方を検討します。

3、九年間を通じた教育計画

平成二十三年度から本格実施される「新学習指導要領」に基づいて、義務教育終了時のあるべき子ども像を想定し、九年間を連続させた教育計画を策定します。

4、異学年交流と教科担任制の推進

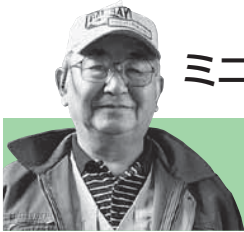
小学校と中学校の児童生徒が一緒に学習したり活動したりする異学年交流や、小学生に中学校の教員が専門教科を指導するなどの教科担任制を積極的に進めます。

5、子どもの発達に適応した指導

小中九年間の義務教育の制度のもと、児童生徒の発達段階に適応した指導を行うため、前期四年(基礎充実期)・中期三年(活用期)・後期二年(発展期)の三つの区分を設け、学力向上・生徒指導の充実に努めます。

6、こころの教育の推進

異学年交流や地域との協働により、多様な出会いの機会と「ふるさと学習」などの活動を設定し、共感的な接し方、他を尊重しながら自分を生かす関わり方などを体験から学ぶ「こころの教育」を推進します。



細部までこだわり
ミニチュア五重塔を制作

渡部建築
渡部 敏さん(本宮)

「大工になって50年、空いた時間を見つけてはコツコツと作ってきました」そう話す渡部さんは、その職人としての技術を生かし、善宝寺(鶴岡市)の五重塔をモデルにしたミニチュアを制作しました。主に杉を材料に作られた五重塔は、ミニチュアといっても高さ3メートルの大作。その精巧さには圧倒されます。

「五重塔を実際に見に行き、図面を引き部品を制作しました。昨年の7月から作り始め、今年の3月末ようやく完成しました。1000個以上の部品を組み立てて、1階作るのに1カ月かかるという作業になりました。手すりなども1本の木を削って作っています。手すりの長さや高さなどを調整し、全体のバランスを考えるのも難しい点でした。細かい作業なので、目も疲れて大変でしたが、最後までやり遂げたいとの思いで、何とか完成させることができました」

できあがった五重塔を、わが子のように大切にしている渡部さん。

現在、多くの人に見てもらおうとこの五重塔を市民プラザに展示しています。この機会に、職人の技をぜひご覧ください。



6月は環境月間
~自然と景観を守ろう!~なくそう「不法投棄」

繰り返される不法投棄

ごみの不法投棄が、限られた場所であとを絶ちません。市環境課では、市民の皆さんの協力を得ながら市内の防止パトロールや回収作業を行っています。一部の心ない人たちによる不法投棄は依然として無くなっていません。

パトロールの強化

市では、清掃監視員や市民ボランティアの皆さんによる不法投棄防止パトロールを定期的に行っています。また、県でも毎年5月と10月を「不法投棄パトロール強化月間」とし活動を強化しています。監視の目が行き届くことにより、不法投棄は少なくなります。

美しい自然景観を後世に

不法投棄は、ごみ出しのルールを守らなくてもよいという意識が生む行為と考えられます。一人一人がごみ処理のルールを守り、また、それを子どもや孫たちに教え、新庄の美しい景観や自然環境を後世に引き継いでいかなければなりません。

不法投棄を根絶するため、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。



◎不法投棄を見つけたら、環境課へ。

☎内線432

市長
コラム



衛星放送生出演で
新庄まつりを全国に
ピアーール

5月16日(日)は東京浅草三社祭の最終日でした。当日は、朝の神輿の宮出しから夜の宮入りまでの17時間を、BS11で完全生中継するという企画がありました。

その中で全国のお祭りを紹介するコーナーが設けられ、午後0時40分過ぎから10分程度生放送で出演し、新庄まつりを全国にピアーールしました。はじめにスタジオでまつりの概要を説明し、幻想的な宵まつりの山車パレードをVTRで紹介。ひき続き屋上から、持参した太鼓、笛、鉦でまつり囃子を演奏。最後にセールスポイントをアピールし、三元中継の全国放送は無事に終了しました。

会場では、日本の祭り応援隊長として活躍しているエジプト考古学者の吉村作治先生ともお会いし、是非「新庄まつり」も応援して欲しいとお願いしてきました。



わらすこ
広場



ボール遊びを楽しめて良かった、「普段体育館のような広々とした場所ですごく遊べないで、とても楽しかった」、「遊具で遊ぶことはあるけれど、広い場所を走るという経験がなかったのでも良かった」との感想があり、唯一参加したパパからは「自分が一番ストレス発散できてよかった」という声をいただきました。

5月の子育て講座の様子を紹介します

5/27 THU

第2回めぐめぐ子育て講座
「公園であそぼう！」

マイクロボスに乗って、真室川町総合運動公園に行ってきました。広々とした公園で、新緑の木々や芝生がとてもきれいで、空気もおいしく歩道も整地され、ヨチヨチ歩きの子どもも安心して歩きました。大型遊具やブランコ、休憩できる東屋やきれいなトイレもありました。残念なことに、寒くて外では長く遊べず体育館に移りました。参加した保護者からは、「寒くて外で遊べず残念でしたが、体育館で

めぐめぐ通信

第3号

5/22 SAT

絵本の読み聞かせ

幼児とお母さんの親子連れが中心でしたが、小学生のお兄ちゃん、お姉ちゃんも一緒に楽しみました。幼児がお母さんの膝に座り、集中して聞く姿に読み聞かせの大切さを改めて感じました。親子の絆は「言葉」でつづられます。楽しく言葉のやりとりをすることが大切であり、嬉しい・楽しいという気持ち、子どもの力を伸ばします。歌い聞かせや読み聞かせ・語り聞かせは優しさや愛情を伝え、人と人との豊かな関係づくりのベースとなります。たっぷりと言葉のやりとりをした子どもは、人の気持ちのわかる子どもに育ちます。講師から、「五感を刺激し、耳を育てましょう」という言葉をいただき、終了しました。

6月

あそびの広場と
巡回相談

場所	日時
保健センター	22日午前・午後
わくわく新庄	15日午前
八向地区公民館	17日午前

※午前は、10時～11時30分
午後は、1時30分～3時30分
◎新庄市地域子育て支援センター
☎22-5115

郷土の歴史

新庄市史

39 北海道屯田兵となった家臣たち

前回、明治初めに武士制度が崩壊し、新庄藩の家臣たちも、それぞれ新しい職を求めねばならなかったことを記したが、その中に、屯田兵として北海道に渡った士族がいた。
屯田兵とは、明治期に北海道に配置された、ロシアの南下に備えた北方防衛と農業開拓を兼ねた兵士のことである。この制度は明治七年に成立し、もともと、解体武士団への士族授産事業として始められたものである。
明治二十三年八月二十日、新庄の三四世帯の士族が、本合海から船で北海道に向かった記録がある。彼らの行き先は、釧路国厚岸郡太田村（現厚岸町大字太田）で、八景下四四〇戸（三九三九）の士族の入植で形成された屯田兵村であった。県内ではほかに、米沢藩・鶴岡藩・上山藩などの士族がいた。
太田兵村は、濃霧と冷涼な気候により作物の収穫はあがらず、生活はかなり厳しかったようだ。扶助米を支給されても、米は備荒貯穀に回し、三度の食事は馬鈴薯が主で、女性たちは、山林に分け入ってエソシカの角を拾い、それを売って生計の足しにし

今月の本

6月の
おすすめ



『世界の市場』
松岡 絵里 / 著

パリのマルシェから、ニューヨークの農業市、南米の魔女市場まで、世界中の約100の市場を徹底ガイド。臨場感あふれる文章と、地図や多くの美しい写真で各市場を詳しく紹介しています。読んでいて、その土地に住んでいる人々の暮らしぶりやエネルギーが伝わってくる一冊です。



今月のテーマ展示 『エコライフ』

今月の5日は環境の日。国連によって制定された世界環境デーでもあります。図書館では地球にやさしい生活を紹介した本を展示しています。地球を守る暮らしを始めませんか。

●児童図書●

歴史を生きた女性たち第1巻…歴史教育者協議会
わたしが家族について語るなら……桐島 洋子
行け! シュバットマン……村中 李衣
ティムール国のゾウ使い…ジュラルディン・マコックラン
すごいさぎに気をつけろ……きむらゆういち
デージーのおさわがせ巨人くん……ケス・グレイ
水鳥たちの楽園……太田 威

●一般図書●

100円商店街の魔法…齋藤一成(新庄市在住)
恐竜の飼いかた教えます……ロバート・マッシュ
四字熟語グラフィティ……五味 太郎
罪と罰の事典-「裁判員時代」の法律ガイド-
……長嶺 超輝
母親はなぜ生きづらいか……香山 リカ
赤ちゃんとママのベビーサイン……吉中みちる
かおり風景100選……主婦の友社
いのちの約束-北大病院・澤村先生と子どもたち-
……板垣 淑子
日々は反省……大田垣晴子
日本語のくずし字が読める本 入門……角田 恵理
マドンナ・ヴェルデ……海堂 尊
あすなろ三三七拍子……重松 清
オランダ宿の娘……葉室 麟
天空の陣風(はやて)……宮本 昌孝
それなりに生きている……群 ようこ
さよならのためだけに……我孫子武丸
乙女の花束……折原 みと

■開館時間:午前10時~午後6時
■休館日:月曜日

◎市立図書館 ☎22-2189



焼酎のCM曲が大ヒット

「また君に恋してる」作曲者は新庄出身

ギタリスト・作曲家 森 正明さん(堀端町出身)



【プロフィール】1960年新庄市生まれ。新庄中時代にギターを始め、大学時代にバンド活動に熱中する。卒業後ギタリストとして活動し、多数のミュージシャンと競演。2000年にはソロアルバムをリリース。作曲を担当した「また君に恋してる」で、2009年日本レコード大賞優秀作品賞受賞。

7月13日(火)市民文化会館で開催される、「また君に恋してる」を歌うピリーバンパンのコンサートに森さんも出演します。ふるさと新庄での公演を前に、ヒット曲誕生までのことなどお話しいただきました。

大学受験のときに友人になった堀君と鈴木君に、「お前はプロギタリストになるべきだ」と言われたことをきっかけにプロを目指しました。まず、大学のロック中心の音楽サークル『世界民謡研究会』(笑)に入りました。そこでバンド活動と同時に、先輩や友人のついで、仕事としてめいぐるみバンドを始めました。そこからさまざまな世界が広がり、横のつながりの大切さを実感しました。森さんは、ギタリストとして多くのミュージシャンと競演し、ピリーバンパンのバックミュージシャンも務めるようになります。現在ヒット中の焼酎のCMーシャル曲については、二〇〇二年から作曲・編曲を手がけ、「また君に恋して

る」は二〇〇七年に作ったもので、レコーディング前のデモテープができたとき、この曲がテレビから流れたら「しっかり聞いてもらえ」という手ごたえを感じました。七月には、ピリーバンパンとともに新庄に帰ります。他にも良い曲がたくさんあるので、皆さんぜひ聞きにきてください。今後、音楽に携わり、音楽を通じて新庄に貢献できるよう頑張ります。森さん出演の「ピリーバンパンコンサート」のお問い合わせは、市民文化会館 ☎22-7029へ。

たといつ。慣れない土地で暮らす彼らにとつて、心の絆は旧藩ごとの親睦会で、新庄会では「三沢神社碑」(石碑)を建立し、お祭りをしたといつ。故郷のことを偲びながら、お互いに支えあつたのである。しかし、さらに、軍制の改正等により、農業だけでは生活できなくなり、太田兵村を離村する者が増加していった。明治三十一年には三九四戸(八七三人)、同四十三年には一六五戸(二〇〇五人)と激減し、大正九年、新庄出身者で残つたのは六世帯のみであつたといつ。ちなみに、明治三十三年に屯田兵の募集は中止され、屯田兵の軍事的使命は陸軍第七師団に、開拓は一般農民へと分離され、その役割を終えた。そして現在の太田村は、酪農農村として発展している。

新庄子ども芸術学校開校!(5月15日/市民文化会館)



子どもたちが芸術・文化に親しむ新庄子ども芸術学校「キッズアカデミー」が開校しました。今年は、演劇、吹奏楽、表現活動、造形の4つの部門に45人の小・中学生が入校。1年間、各部門で学び、年度末に発表会を行う予定です。

新庄藩校「明倫堂」開講!(5月7日/ふるさと歴史センター)



新庄藩校「明倫堂」が開講しました。第1回目の講座には、55人が参加。新庄市文化財保護審議会委員・長沢正機氏が「新庄盆地の成り立ちと新庄人」と題して講演。11月まで座学と野外研修で郷土の歴史や文化を学びます。

新庄市少年野球リーグ戦開幕!(5月16日/日新小学校)



市内の6つの野球スポーツ少年団が参加する新庄市少年野球リーグ。その開会式が開催され、新庄ビクトリーパワーズの西田健人君が元気いっばいに選手宣誓を行いました。リーグ戦は、7月末まで市内各所で熱い戦いが繰り広げられます。

■ごみのないきれいな川を「水辺のコンサート」

(5月30日/川西町河川公園)

指首野川と隣接する河川公園周辺の清掃美化活動をしている川西町河川公園を愛する会が、新庄吹奏楽団と共催で「水辺のコンサート」を開催しました。コンサートには、新庄小学校合唱部、新庄中学校吹奏楽部、キャッスルサイド、新庄吹奏楽団が出演し合奏や歌声を披露。きれいな川辺に美しい音が響き、観客から盛んな拍手が送られました。

■農・林ふれあいツアー(5月29日/市内各所)

市の森づくり事業と地産地消推進事業の合同企画として、森や自然、地産地消に関心を持ってもらいたいと、農・林ふれあいツアーを開催しました。このツアーには市民16人が参加。陣峰市民の森でのナラ枯れ被害木の見学や、空蔵四季の家での地場産農産物を使ったお菓子づくりと昼食会、産直まゆの郷などをまわるコースで、市の農林事業や、地産地消についての理解を深めました。



まじょう まちかど

季節の話題・市政の動き・催しなどを紹介します

TOPICS



■新庄まつり～今年の山車風流はこれだ!(ふるさと歴史センター)

20町内の山車風流(題目)を、歌舞伎の顔見世興行風にふるさと歴史センター壁面に掲示しています。国の重要無形民俗文化財である「新庄まつりの山車行事」への機運を高め、市民と来訪者に広くまつりをピーアールします。

■新たな新庄名物 馬ガッキ「さくらそぼろ 弁当」新発売!

新庄の郷土食として伝承されてきた馬ガッキが弁当になりました。馬ガッキにそぼろ、米は新庄産のはえぬきを使用しています。ゆめりあ内のもがみ物産館で販売しています。価格は840円。新たな新庄名物として新庄を訪れる観光客に新庄の郷土の味をアピールします。



■第18回クリテリウム新庄大会結果

【小学生男子の部】⑤高山快人(新庄小学校)【中学生男子の部】①吉田和志(明倫中学校)【一般女子の部】④高橋祐衣(新庄神室産業高校)【一般登録の部】⑧今田孝文(富士大学)

■最上地区中学校駅伝大会結果

【男子】①日新③萩野④明倫⑤新庄
【女子】⑤萩野⑥明倫

■第22回新庄市文化団体会議表彰

【功労賞】高橋雄一(住吉町)



▲新庄神室産業高校田植え競技会「ドラム缶転がしリレー」(5月28日)



■俳人・鷹羽狩行さんの句碑建立

(5月8日/歴史センター)

「あぢさみの 穂のはらから うからかな」新庄市出身の俳人で俳人協会会長・鷹羽狩行さんが、新庄を訪れた際にアジサイを家族に見立てて詠んだ句を後世に伝えたいと、鷹羽狩行句碑建立実行委員会(佐藤廣委員長)が句碑を建立し、除幕式を行いました。句碑は貴重な文学遺産として後世に引き継がれます。



■市に善意の寄贈

【街路灯】東北電力(株)新庄営業所から明るく安全なまちづくりに役立ててもらいたいと街路灯(水銀灯40ワット)16基を寄贈していただきました。市内各所の安全確保と防犯に役立てます。



■消防団活動に協力

(5月19日/市役所)
消防団活動に積極的に協力している事業所に表示証を交付しました。

- 1 株式会社カキザキ
- 2 株式会社新庄砕石工業所
- 3 東舗工業株式会社

6月の

おしらせ

イベントや行政案内など
まちの情報を紹介するページです

新庄口踏切拡幅工事に伴う 夜間全面通行止のお知らせ

○とき 6月15日(火)～18日(金)
午後9時～翌朝午前6時
○規制箇所 新庄口踏切(北町)
○詳しくは、最上総合支庁道路計画課へ。
☎29-1395

「民生委員・児童委員」 「主任児童委員」は 身分証明書を身につけます

新庄市では、厚生労働大臣から委嘱を受けた民生委員・児童委員73人、主任児童委員8人が活動しています。調査のため家庭を訪問するなどの活動の際には、市民の皆さんにわかりやすいよう身分証明書を身につけています。各委員には守秘義務がありますので、困りごとがありましたら、安心してご相談ください。
○詳しくは、福祉事務所生活支援室へ。
☎内線541・542

新庄市協働企画提案事業 第1回 婚活応援パーティー開催

○とき 7月18日(日)
○ところ ザ・リヴィント
○参加費 男性5,000円、女性3,000円
○詳しくは、新庄商工会議所青年部・西村へ。
☎22-6855

▼とき 6月20日(日)午後1時30分～4時
▼ところ 市民プラザ
▼参加費 中学生以上800円、小学生400円

世界のおやつ教室5 ブラジルのお菓子

▼とき 6月26日(土)午後4時
▼ところ 市民プラザ
▼講師 笹美知子さん
▼材料代 2,500円
▼申し込み 6月24日(木)まで
☎22-20886

フランス料理教室 参加者募集

▼とき 6月26日(土)午後4時
▼ところ 市民プラザ
☎23-0188

▼ところ 市民プラザ
▼参加費 花代1回700円
▼定員 先着30人
☎23-0188

宅地分譲のお知らせ

○面積 352.52㎡
○価格 11,174,884円
☎詳しくは、市土地開発公社へ。☎内線529

PEACE PEACE PEACE PEACE PEACE PEACE

■月額料金：59,000円～
家賃食事水道光熱費含む

現在、入居者募集中です！
お気軽にお問い合わせ下さい

■障害者自立支援法28条
「共同生活援助」許可事業

■入居対象者(定員4名)
知的及び身体しょうがい者

グループホーム ピース

住み慣れた地域で生活できる喜びを
一緒に分かち合ひましょう

所在地：新庄市下田町
電話：0233-23-6027

PEACE PEACE PEACE PEACE PEACE PEACE

— 介護認定された方、障がい者の方限定の移送サービス —

介護100円タクシー

http://www.kaisei-company.com/
(予約制) ご不明な点は
お気軽にお電話下さい。

■介護保険内
30分以内 運賃100円

※介護保険利用者の方は、
介護保険の自己負担が発生します。

■介護保険外(障がい者の方1割引)
15分以内 運賃1,560円

カイセイ介護タクシー
TEL 0233-29-2912

問 都市整備課建築住宅室
☎内線524

問 わくわく新庄
☎23 0197

問 対象小学生
▼とき 7月10日(土)～12月25日

問 伝統文化いけばな
▼とき 7月10日(土)～12月25日

問 市民活動交流ひろば「ぶらっと」
☎23-6211

問 交流広場
▼材料費 1,000円
▼定員 40人
▼申し込み 7月6日(火)まで
(定員各20人)

問 ふるさと歴史センター
☎22-2188

問 ハンギングバスケット
▼とき 7月3日(土)午前10時

問 コンテナガーデン
▼とき 6月27日(日)午前10時

問 花の風の会主催各講習会
参加者募集

市営住宅・定住促進住宅
入居者募集

ボランティアガイド
無料養成講座

花の風の会主催各講習会
参加者募集



催しなど

「産直まゆの郷」さなぶりまつり

- とき 6月13日(日)午前9時～午後6時
- 内容 初夏の旬野菜、山菜、花、農産物の販売、先着200人に「きな粉ごはん」プレゼント
- ◎詳しくは、産直まゆの郷へ。 ☎23-5007

2010FJCジャズコンサート

- とき 6月18日(金)午後6時30分開演
- ところ 市民プラザ大ホール
- 出演 大隈寿男カルテット&青木カレン
- 前売券 4,000円/当日券4,500円
- ◎詳しくは、FJC事務局へ。 ☎22-9505

最上地域史研究会「公開講演会」

- とき 6月26日(土)午後2時10分～3時40分
- ところ 市民プラザ小ホール
- 内容 「小磯国昭とその時代」講師・小野正一氏(最上地域史研究会会員)
- 資料代 300円(会員は無料)
- ◎事前申し込み不要。詳しくは、最上地域史研究会・三浦へ。 ☎22-2280

第35回 サマーコーラスフェスティバル

- 新庄・最上地域の合唱・コーラスグループが美しいハーモニーを響かせます。
- とき 6月26日(土)午後2時開演
- ところ 市民文化会館大ホール
- ◎入場無料です。詳しくは、市民文化会館へ。 ☎22-7029

第30回 民踊のつどい

- とき 6月27日(日)午後1時開演
- ところ 市民プラザ大ホール
- ◎入場無料です。詳しくは、おどり睦会・高橋へ。 ☎22-3318

新庄歌謡振興会 第26回 チャリティー歌謡ショー

- とき 7月4日(日)正午～
- ところ 市民文化会館大ホール
- ゲスト 大江裕(のろま大将)
- 入場料 自由席2,000円(指定席は売完)
- ◎詳しくは、歌謡振興会・川又へ。 ☎22-6131

平成22年度 第1回 「きれいな川で住みよいふるさと運動」

- 7月4日(日)午前6時～8時
- 市内8河川の清掃(ごみ拾い、除草など)
- 都市整備課雪対策・道路管理室 ☎内線533

ふるさとCM大賞アイデア募集!

- 絵コンテまたはシナリオをご応募ください。
- 対象 市内在住の人 ○応募期限 6月30日(木)
- ◎商工観光課 ☎内線252
- syoukou@city.shinjo.yamagata.jp

「はかり」は、計量法により、二年に一度の検査が義務づけら

はかりの定期検査

取引や証明などに使用する「はかり」は、計量法により、二年に一度の検査が義務づけら

▼対象 年中児以上
▼とき 6月16日(水)、17日(木)、18日(金)午後6時30分～7時10分 ▼ところ 最上広域教育研究センター

▼参加費 無料

▼申し込み 6月11日(金)午前8時30分より受付開始(各回先着43名)

☎22-1033

最上広域教育研究センター

初夏のプラネタリウム 一般公開

▼対象 年中児以上
▼とき 6月16日(水)、17日(木)、18日(金)午後6時30分～7時10分 ▼ところ 最上広域教育研究センター

▼参加費 無料

▼申し込み 6月11日(金)午前8時30分より受付開始(各回先着43名)

☎22-1033

最上広域教育研究センター

「はかり」は、計量法により、二年に一度の検査が義務づけら

農林課農林振興室

▼6月23日(水) 新庄市農協東部ライスセンター前 午前9時～11時 / 同仁間倉庫前 午後1時30分～3時

▼6月24日(木) 新庄もがみ農協萩野支店中央倉庫前 午前9時～11時、午後1時30分～3時

▼6月25日(金) 新庄もがみ農協昭和支店前 午前9時～10時15分 / 同塩野倉庫前 午前10時30分～11時

▼料金 1kg40円(税込)

☎内線269

農林課農林振興室

農業用廃プラスチック・ビニールの回収

▼6月23日(水) 新庄市農協東部ライスセンター前 午前9時～11時 / 同仁間倉庫前 午後1時30分～3時

▼6月24日(木) 新庄もがみ農協萩野支店中央倉庫前 午前9時～11時、午後1時30分～3時

▼6月25日(金) 新庄もがみ農協昭和支店前 午前9時～10時15分 / 同塩野倉庫前 午前10時30分～11時

▼料金 1kg40円(税込)

☎内線259

農林課農林振興室

「はかり」は、計量法により、二年に一度の検査が義務づけら

国民年金受給額について

老齢基礎年金受給額は、保険料の未納があった場合、その月数の割合で減額となります。毎月忘れずに収めましょう。国民年金第1号被保険者が、毎月の保険料を納めたうえで、さらに受給額を増やしたい場合、「付加保険料(400円)の納付」と、「国民年金基金へ加入」という二つの方法があります。どちらか一方しか加入できません。

▼6月23日(水) 新庄市農協東部ライスセンター前 午前9時～11時 / 同仁間倉庫前 午後1時30分～3時

▼6月24日(木) 新庄もがみ農協萩野支店中央倉庫前 午前9時～11時、午後1時30分～3時

▼6月25日(金) 新庄もがみ農協昭和支店前 午前9時～10時15分 / 同塩野倉庫前 午前10時30分～11時

▼料金 1kg40円(税込)

☎23-3116

国民年金受給額について

弁護士による住まいの無料法律相談のご案内

▼とき 6月17日(木) 午後1時30分～4時

▼ところ 最上総合支庁

▼申し込み 6月16日(水)まで(先着4名)

☎23-3116

国民年金受給額について

「はかり」は、計量法により、二年に一度の検査が義務づけら

男女共同参画週間(6月23日～29日)

男女が互いに尊重し、喜びも責任も分かち合い、個性と能力を発揮できるように、男女共同参画について考えましょう。

▼6月23日(水) 新庄市農協東部ライスセンター前 午前9時～11時 / 同仁間倉庫前 午後1時30分～3時

▼6月24日(木) 新庄もがみ農協萩野支店中央倉庫前 午前9時～11時、午後1時30分～3時

▼6月25日(金) 新庄もがみ農協昭和支店前 午前9時～10時15分 / 同塩野倉庫前 午前10時30分～11時

▼料金 1kg40円(税込)

☎23-3077

老人福祉センター

はり・きゅう・マッサージ 無料相談・治療のご案内

▼とき 6月26日(土) 午前9時～午後3時

▼ところ 老人福祉センター

▼申し込み 6月25日(金)まで(先着4名)

☎22-2050

新庄年金事務所

みちのく政宗デンタルクリニック



新庄診療所 院長 鈴木 篤太郎
歯科・小児歯科・口腔外科・矯正歯科
インプラント無料相談 随時行っております。

治療方針 抜かない、削らない、痛くない、歯を残していく治療
※治療方針であり、お約束するものではありません。

〒996-0001 新庄市五日町字清水川1292-1 TEL・FAX 32-0755
イオンタウン新庄ショッピングセンター内

無料体験レッスン実施中! 初心者の方でもすぐ踊れます

■個人レッスン 月・水・金・日曜日午後6時まで
■団体レッスン 水曜日午後8時から
林田ダンススクール ※火・木・土曜日は鶴岡スクール 鶴岡 ☎0235-22-3585

新庄教室 新庄市千門町4-18 ☎29-2812

新庄の昔ばなし



『新庄のむがす三十選』より

猫どねずみ



むがす とんと あったけど
むがす あつごさ 鬼いだつ
けど。ほの鬼あ 人どごさらつて
食つてしまふ おつかね鬼だつて
ど。ほんで お釈迦様あ 豆まつ
黒くなるくれ 煎つて 畑さ蒔い
で 鬼さ言つたつけど。
「鬼 鬼 お前あ 人どご食つて
るみでだけど 今度あ この豆
生えてくるまで 絶対 食つて
悪い！」
ほんで 鬼あ
「早く出でこい 早く出でこい」
て 毎日待つていだつけど。ほん
でも ほれ 煎つた豆ださげ 生
えるわけなの ねえなあけど。ん
でも ほげしているうづ 心
岩をも 通す 豆あ ぞ
ぐつて 生えできたなあつけど。
ほんで 鬼あ 喜んで 喜んで

「お釈迦様 お釈迦様 生えでき
きたさげ 今度あ 食つていい
べ」
て言つたつけど。お釈迦様あ
「いや まだだ。俺 明日行つて
見でみつさげ 待て」
て 言つたげんども はずで
不思議だ。煎つた豆ださげ 生え
るはずなの ねえべ。とにかく
今夜中に 豆の芽 ねぐしてけん
ねんねつて 鼠どご呼んだけど。
ほして
「鼠 鼠 鬼の畑さ行つて 豆の
根っこ 全部 食つてこい」
て 言つたつけど。ほうすつど
鼠あ 鬼の畑さ行つて 豆の根つ
こ 全部食つてしまつたつけど。
次の日 お釈迦様あ 鬼の家さ
行つて
「鬼 鬼 畑さ 行つてみつべ」
て 出がげだご 畑さは 豆な
の 一本もねくて お釈迦様あ
「何だつて 豆 生えできたあて
嘘だ。どさ生えつたや」
て ごしやいだつけど。ほんで
鬼あ困つて 困つてしまつたつ
けど。ほげしているうづ どこの誰
だが
「昨夜 鼠 豆の根っこ 食つて
だつて」
て 教えだつけど。ほんで 鬼あ
ごしやいで
「お釈迦様 鼠出すごんたら
俺あ 猫出してやる」

て すこだま 猫出して
「ほれ！ 鼠どご 食え」
て 言つたつけど。ほんで
猫あ 鼠ばしえめで むしやむ
しや食つたつけど。んださげ
猫ど鼠あ けんかばりしてんな
あど。
どんび すかんこ ねえけど
この話の最後は、弱肉強食とい
う食物連鎖のなかの猫とねずみ
の関係が語っていますが、話し始
めはお釈迦様と鬼の関係を語り、
次の展開では、強い立場のお釈
迦様がねずみ、弱い立場の鬼が
猫を出すことで語りを面白くさ
せています。この奇想天外な話
し運びも昔語りの魅力のひとつで
す。
(新庄民話の会会長 佐藤 榮二)
絵横山和弘さん(川西町)

**全日本語りのまつり
in 新庄**

○とき
10月9日・10日・11日
○ところ
市民文化会館ほか
※詳しくは、実行委員会
(新庄ふるさと歴史センター)
へ。☎22-2188

表紙の写真

風薫り、爽やかに! ~第18回クリテリウム新庄大会~

第47回国民体育大会(べにばな国体)の開催を記念して始められたクリテリウム新庄大会。18回目の開催となった大会には、県内外から6歳から69歳まで、約190人が参加しました。選手たちは、爽やかな風を感じながら新庄中核工業団地内に設置された特設コースを周回し、スピードとコーナリング技術を競い合いました。



4月末現在の新庄人

	39,187人(39,521人)
女	20,466人(20,630人)
男	18,721人(18,891人)
世帯数	13,489世帯(13,485世帯)

4月の異動

出生	27人(21人)
死亡	27人(36人)
転入	303人(298人)
転出	224人(241人)

※()は1年前の住民基本台帳